

明けましておめでとうございます。新年がスタートしましたが、いい年を迎えられましたか。心機一転気持ちを切り替えて、いろいろなことに挑戦しましょう。そのためには、まず目標を立てることが大切です。将来の大きな目標から、目先の小さな目標まで様々ありますが、人は目標があれば頑張れるものです。今年一年がみんなにとっていい年でありますよう祈念しています。

人権教育集会を開催

12月17日（木）に本校体育館において、人権教育集会を開催しました。本校では生徒人権委員会が発足してから、人権委員が「手作り」の形式でこの人権教育集会を行ってきました。この伝統を受け継ぎ、今回もみんなで力を合わせて準備をし、発表しました。



《人権作品の表彰》

人権ポスターの部

右の3作品は県が主催する「平成27年度人権尊重の意識を高めるためのポスター展」に出品し、作田さんの作品がみごと入選作品に選ばれました。また、大洲市の2016年人権カレンダーにも採用されました。



1年2組
作田 智美さん



1年2組
木元 潤さん



1年2組
松岡 侑希さん

人権標語の部

以下の10名のみなさんの作品が優秀作品に選ばれました。

「ありがとう その一言で 笑顔になれる」	3年2組	亀岡	亜美さん
「雨模様 あなたの言葉で 晴れ模様」	2年2組	上田	大貴さん
「考えよう 相手の立場 相手の気持ち」	3年2組	鶴谷	拓人さん
「笑ってる 君の笑顔が 大好きです」	3年3組	矢野	瑞希さん
「負けないで あなたは 1人じゃないんだよ」	3年3組	井上	泉美さん
「いじめ、差別 未来に残すな この言葉」	3年2組	石田	夏海さん
「気づいてる？ 私が出してる SOS」	3年1組	尾崎	洸太さん
「わたしから みんなへ広がる 思いやり」	3年3組	岩野	芽衣さん
「無関心 無視するそれは差別です」	1年1組	宮内	菜緒実さん
「『ありがとう』 笑顔になれる 合言葉」	2年1組	大森	葉月さん

人権作文の部

以下の6名のみなさんの作品が優秀作品に選ばれました。

「人権とは」	3年2組	上田	愛海さん
「人間関係」	3年3組	白井	聖香さん
「戦争と平和」	2年2組	橋本	春菜さん
「子供の人権とは」	2年2組	畑川	結奈さん
「人間関係といじめ」	1年1組	寄町	捺恵さん
「出会えたことで今の私がいる」	1年2組	長田	風花さん

表彰された作品はいずれも、人権問題に対する鋭い感性と高い問題意識に基づいたすばらしい作品でした。表彰されたみなさん、おめでとうございます。発表された畑川さん、寄町さん、ありがとうございました。

《全国高校生集会・愛媛県友の集いの報告》

今年是人権委員3年生6名が、10月10日(土)、11日(日)に福岡県で行われた全国高校生集会・愛媛県友の集いに参加しました。差別の現実を知り、人権問題について多くのことを学ぶことができました。今回の3年生の報告を聞いて、「私もこのような集会に参加したい」と思っている人が少なからずいました。来年度はぜひ人権委員会のメンバーになってくれることを期待しています。



以下に、人権教育集会の生徒の感想を簡単に紹介します。



- ★ 私たちが作ったポスターで、差別やいじめがなくなったらしいと思う。(1年生女子)
- ★ 人権標語は一言でいじめがなくなるような言葉で、すごく心に残った。(1年生女子)
- ★ 人権委員が毎月1回人権標語を掲示しているのを知らなかったもので、これからは気にしてみようと思った。(1年生女子)
- ★ 1年生の作文が心に残っている。自分の実体験を書いていて驚いた。高校では楽しい思い出を作してほしい。(3年生女子)

- ★ 人権作文や人権委員の発表を聞いて、みんな人それぞれだからみんな違う意見を持っていてもおかしくないということを学んだ。これからは、他人に流されたりせずに自分の意志をしっかり持って意見が言えるようになりたいと思う。(3年生女子)
- ★ 自分も人見知りで、高校入学の際に友達ができるのか不安でいっぱいだったので、共感できる部分が多数あった。(3年生女子)
- ★ 人権作文は去年は人権委員が代読していたが、今年は書いた本人が読んでいて伝えたいことがより伝わってきたような気がした。(2年生女子)



- ★ 人に合わせたりしないといけないなんて友達とは言えないと思う。ちゃんと自分のことをわかってくれて、意見も聞いてくれて、自分もちゃんと言え。(2年生男子)
- ★ 部落差別というのは、自分たちの世代で終わらさなくてはならないと思った。(3年生男子)
- ★ 発表を聞いて、改めて差別というものがひどく、どれほど人を苦しめるのかを知ることができ、差別と向き合うことの大切さを学んだ。(3年生女子)

- ★ 差別に対して関心を持って、差別をなくそうとする人たちがたくさんいることを知って、私も少しでも差別を無くす活動に携わってみたいと思った。(2年生女子)
- ★ 差別などに対して真剣に考え学んでいる姿を写真で見てもよく伝わった。私もいつかは3年生みたいに参加してもっと人権についてよく考え、自分が何をしたらいいのか考えたい。(1年生女子)
- ★ 今の若い人たちは小さい頃から人権についての学習ができています。このような学習をしないといけないのは大人なのではないかと思う。(2年生女子)
- ★ 中学校の時には人権集会はあったが、高校の集会はレベルが違うなあと思った。(1年生女子)



みなさんは、親に口答えしたり、反抗したりしていませんか。親は君たちを今まで育ててくれたかけがえのない存在です。親がいなかったら、ここまではこれなかったと思います。「親孝行したい時には親はなし」のようにならないように、日頃から親孝行しておいて下さい。今はまだ気づかないかもしれませんが、年をとってきたら身にしみてわかるはずですよ。週に一度、実家の母を訪れることにしています。母はもう80歳になります。帰り際には「気をおつけよ。」とか「風邪引かれんよ。」とか言ってくれます。50歳を過ぎている私にです。いつも「お母さんこそ、気をつけてよ。」と笑いながら言い返します。親はいくつになっても子供のことを心配してくれるありがたい存在です。いつまでも元気で長生きしてほしいと思います。

(人権教育課 尾田)